

科目名	国際感染症・危機管理学特論			分野・必選別・単位数	教養科目		自由	1単位
担当教員	◎教授 鈴木和男(ADC研究所)						科目ナンバー	K0Z001
課程	「その他履修上の注意事項」欄参照	配当年次	「その他履修上の注意事項」欄参照	配当学期	「その他履修上の注意事項」欄参照	授業方法	講義	
授業の概要	パンデミックインフルエンザなど東南アジアをはじめとするグローバルな感染症の現状について、WHO、米国CDC、国立感染症研究所および当該研究室で独自に保有している資料を題材とし、グローバルな感染症制御の現状を理解する。アジアでの院内感染、健康障害の管理の重要性を、学際的研究や対策法研究から基礎的要素を修得する。必要に応じて、東南アジアの病院研修も実施する。また、大震災の発生での感染症やバイオテロリズムについて基礎的に理解することも危機管理の側面から必須である。危機管理の3カテゴリー(大規模自然災害、医療事故を含む事故、テロなど)の危機発生の健康事象に対して、要素分析からシミュレーションを含めた対策研究技術を併せて討論・修得する。							
授業の到達目標	パンデミックインフルエンザなど東南アジアをはじめとするグローバルな感染症の現状について、WHO、米国CDC、国立感染症研究所および当該研究室で独自に保有している資料を題材とし、グローバルな医学的視点にたつて、広範な感染症の要因と対策について、アジアでの感染症の管理の重要性を、学際的研究や対策法研究から基礎的要素を修得する。一方、大震災の発生への対応や、テロリズムとして使用される微生物や化学物質について危機管理の側面から理解する。危機発生の健康事象に対して、要素分析からシミュレーションを含めた対策研究技術を併せて討論・修得することを目標とする。英語によるグループディスカッション能力を養う。							
授業計画	回数	担当者		講義タイトル				
	1	鈴木 和男	教授	【2020/5/12(火) 13:05～14:35】 危機管理と防災				
	2	鈴木 和男	教授	【2020/6/12(金) 14:00～16:00】 防災:震災後のブラックアウト 成松教授(札幌医科大学救命救急)、高野甲子雄先生(元東京消防庁)				
	3	鈴木 和男	教授	【2020/7/8(水):別途連絡】 国際シンポジウム「感染症危機管理」グループディスカッション(英語)				
	4	鈴木 和男	教授	【2020年8月末17:00～】 Vienam Hanoiの国立病院での感染症の実習・研修から				
	5	鈴木 和男	教授	【2020年10月下旬13:00～】 アジア国際感染症「バイオセーフティと感染防御」※1～2回出席のこと				
	6	鈴木 和男	教授	【2020年10月下旬:別途連絡】 国際シンポジウム「感染症危機管理」グループディスカッション(英語)				
	7	鈴木 和男	教授	【2020年12月:午後】 ベトナム国立病院および医科大学との相互連携の報告会				
	8	鈴木 和男	教授	【2021年1月:16:00～】 「感染症制御」の最新研究の情報 国立感染症研究所等の講師				
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】アジア各国の医療の現状を国際感染症および危機管理の点から知識を得ておく。 【事後学修】アジア各国の医療の現状を国際感染症および危機管理の点から知識を得ておく。 【必要時間】1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。							
教科書	国立感染症研究所、WHOおよび米国CDCのホームページを日常的に確認しておく							
参考書	国立感染症研究所、WHOおよび米国CDCのホームページを日常的に確認しておく							
評価方法	講義・演習の課題(60%)、現地調査を含む演習における報告発表(20%)、討議内容等(20%)を評価する。							
その他履修上の注意事項	<p>医学研究科開講科目ですが、医療技術学研究科においても専攻・課程・学年を問わず受講可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 国際感染症、危機管理学に限らず、院内または生活環境における感染症および診断、評価に関連する感染免疫や感染誘発血管炎などの臨床微生物学的内容が含まれる。 2) 外部講師等による特別講義や公開講座に合わせて複数回の講義を合併して行うことがある。 3) 必要により、他の共通科目等との共催として実施する場合がある。 4) 日程、講義タイトル、会場等に変更が生じる場合は、1ヶ月前までにADC研ホームページに公開するので確認すること。 http://www.teikyo-u.ac.jp/affiliate/laboratory/adc_lab0/event.html <p>試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。</p> <p>※講義日程の変更・追加の連絡等がある場合、登録されているメールアドレスに連絡します。</p> <p>【その他の演習・セミナー等】 東南アジアの病院での感染症研修(希望者) アジア諸国からADC研や国際シンポジウムに来訪する外国人の医師・医療スタッフとの研究交流(希望者)</p>							